



ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2024.4.6
NO.085

値上げの4月！

2024年4月1日(月)

経済

2800品目以上

家庭の負担増は必須

値上げ

物価高に賃上げが追いついていない現実を知ろう！

今年4月は2800品目以上のものが値上げされました！主な理由は原材料の高騰、円安の影響などがあります。そして2024年問題であるトラックドライバーの年間の時間外労働時間(残業時間)の上限が規制される影響で今後、物流コストや人件費の増大による値上げが予想されます。

一方でJR東日本は、今年の賃金引き上げを定期昇給含めて平均5.01%としました。しかし連合は4月4日、今年の賃金引き上げは定期昇給含めて平均5.24%と発表し、いかにJR東日本が世間と比べ低水準の賃上げになっているかがわかります。第3四半期決算では上方修正を行い、生活ソリューション部門をはじめ多くの部門で投資を行っている経営状況を見ると決してJR東日本は支払い能力がない訳ではなく、「ヒト」に投資をしない会社であるの言うまでもありません。

一人一人が賃金に興味を持ち、会社が教えてくれない部分を輸送サービス労組がフォローし、より良い労働環境を皆さんと共につくり上げていきます！

2024年4月主な値上げ商品

日本ハム 加工食品	1.1~27.6%
キッコーマン 調味料・ソース	5~23%
にんべん つゆの素、たれ類	5~11%
ハウス食品 唐辛子商品	20~32%
不二家 菓子類	5~12%
サントリー ウイスキー類	20~125%
アサヒビール ウイスキー類	6~62%
味の素AGE インスタントコーヒー	20~25%
ヤマト運輸 一部宅配便価格	2%
佐川急便 一部宅配便価格	5%

会社が教えてくれないことを
私たちが教えます！